

2

各部の名称と機能

1. 各部の名称

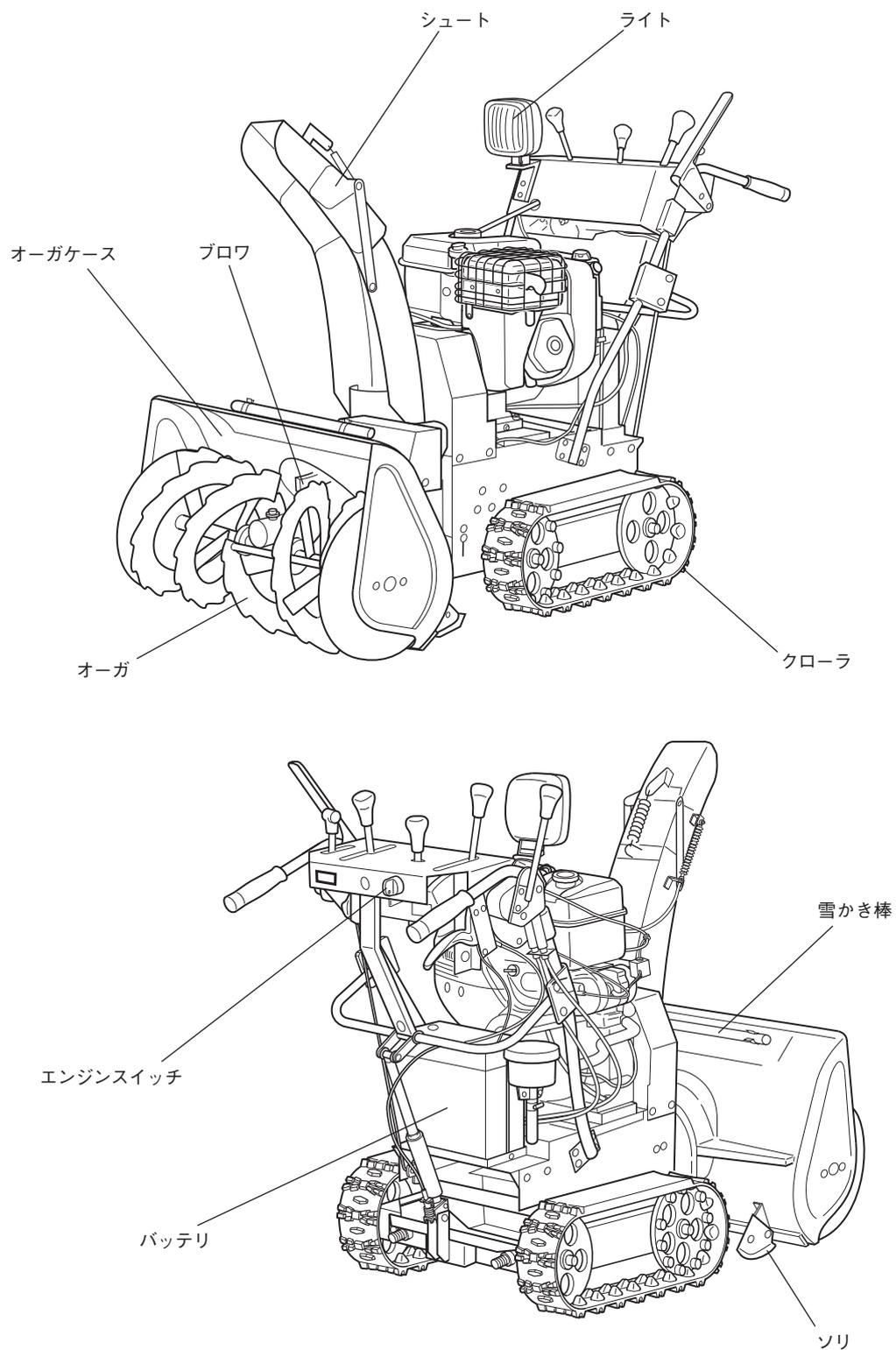


図 2-1

2. 各部の機能と使い方

エンジンの始動や除雪作業に使用する操作パネル各部の名称・機能・使い方については、次の3.、4.を参照してください。

オーガ、オーガケース

エンジンで駆動され回転します。
積もった雪や、屋根から落ちた雪を、細かく碎きブロワに送り込みます。
このオーガを包んでいるのが、オーガケースです。
オーガ調整レバーでオーガと一緒に上げたり下げたりします。
オーガケース下端には、ブレードがナット止めされています。

ブロワ

エンジンで駆動され回転します。
オーガで碎いた雪を高速でシュートに送り込む役割をします。

シュート

ブロワから高速で送り込まれた雪を排雪します。
飛ぶ方向・距離の調整は、シュート上下レバー、シュート旋回レバーで行います。

クローラ

エンジンからミッションを介して駆動させます。
硬い雪や柔らかい雪の上でも安定して走行できる、除雪機専用のクローラです。

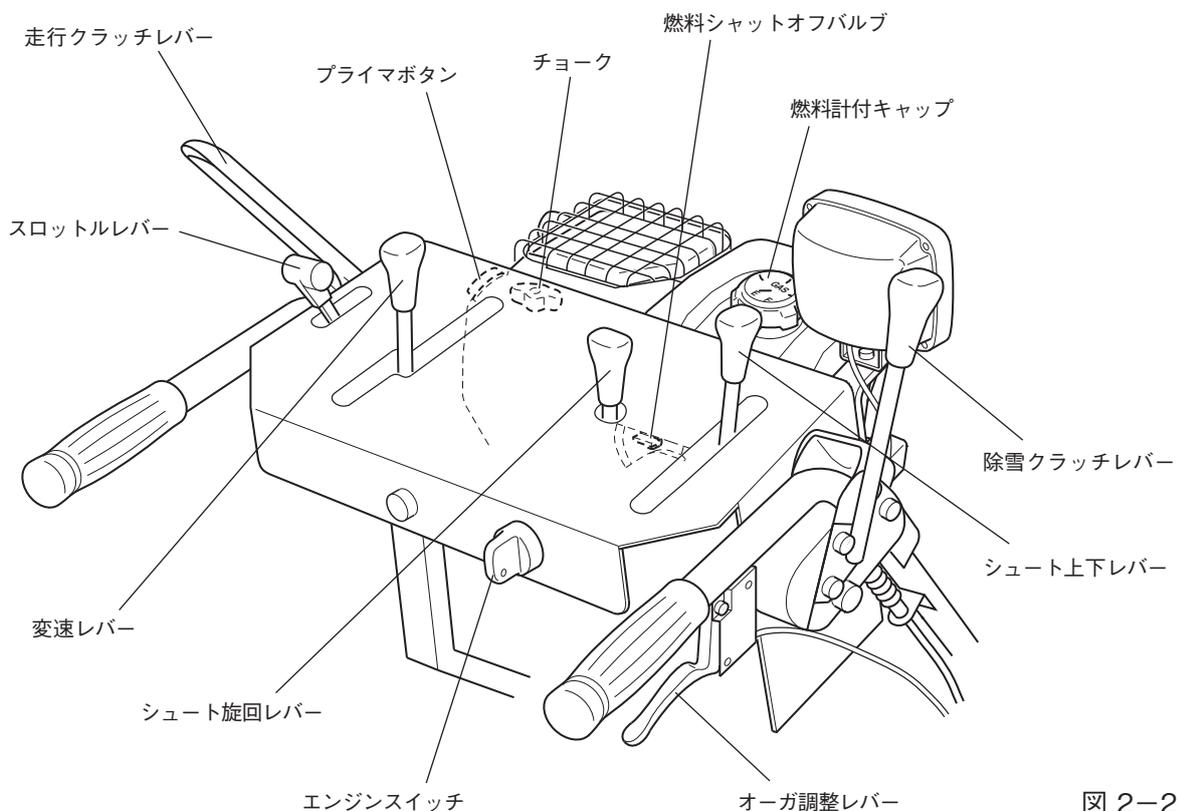
雪かき棒

シュートが雪詰まりを起こしたときには、この雪かき棒を使って詰まった雪を取り除いてください。

ソリ

除雪する路面の状態に合わせて上下させます。
ソリのボルトを緩めることで調整します。

3. 操作パネル各部の名称

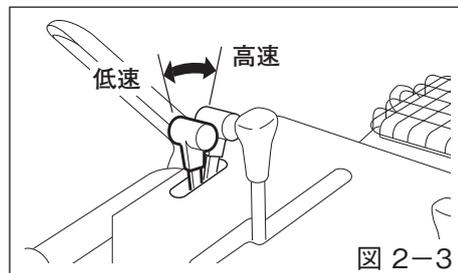


4. 操作パネル各部の機能と使い方

ここでは除雪作業に使用する操作パネル各部の名称・機能・使い方について説明します。

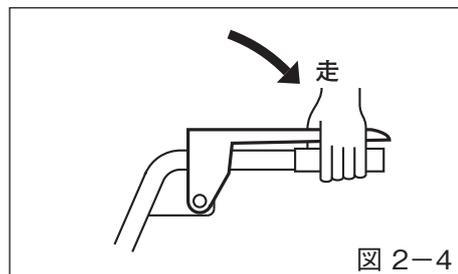
1. スロットルレバー

エンジンの回転速度を調整します。除雪作業中は回転速度を最大にしてください。



2. 走行クラッチレバー

レバーを握る(走)と走行クラッチが入り、レバーを放す(止)と走行クラッチが切れ、停止します。



3. 除雪クラッチレバー

レバーを手前に引く（回転）と除雪クラッチが入り、オーガとブロワが回転します。手を放すと自動的にレバーは「止」の位置に戻り、オーガ、ブロワが停止します。

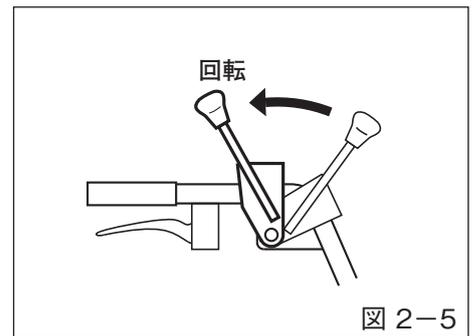


図 2-5

4. 変速レバー

- ・ **前進または後進する場合** レバーを「前進」または「後進」方向に動かすと、走行します。前進走行時、レバーを「前進」上限位置まで動かすと、最高速度になります。（後進時も同じです）
- ・ **停止する場合** 停止する場合にはレバーを「中立」の位置にします。

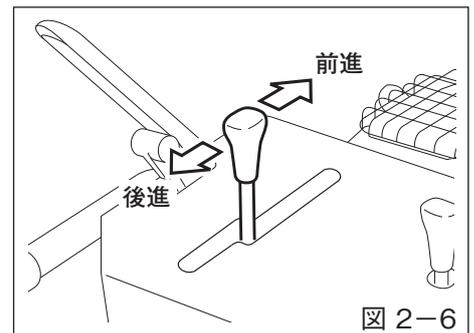


図 2-6

5. シュート旋回レバー

投雪方向をコントロールします。投雪方向は左 95° 右 105° の範囲で自由に選べ、レバーを左に倒すと左に旋回し、レバーを右に倒すと右に旋回します。

※シュートが左右旋回の限界位置になった時は、一度操作をやめてください。モータなどの故障の原因となります。レバーから手を放すとモータは停止します。

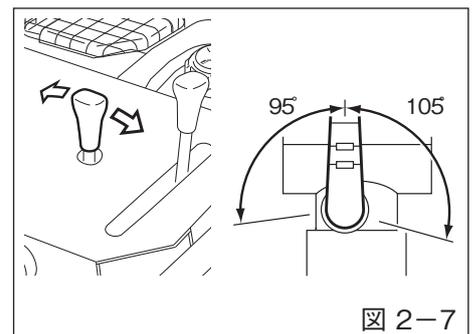


図 2-7

6. シュート上下レバー

投雪距離を調整するため、シュートキャップの上下をコントロールします。レバーを前方に倒すと、シュートキャップは上向きになり、雪は遠くへ飛びます。レバーを手前に引くと下向きになり、雪は手前に落ちます。

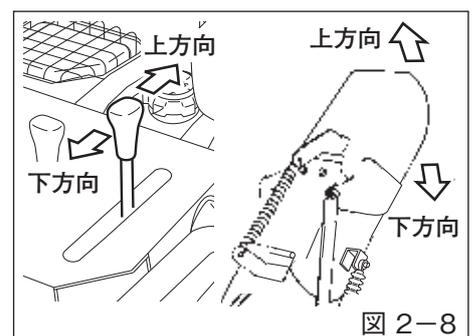


図 2-8

7. オーガ調整レバー

レバーを握るとフリーになり、オーガの高さを上下に調整することができます。

オーガ位置が任意の高さになったら、レバーを放すとオーガ位置を固定できます。

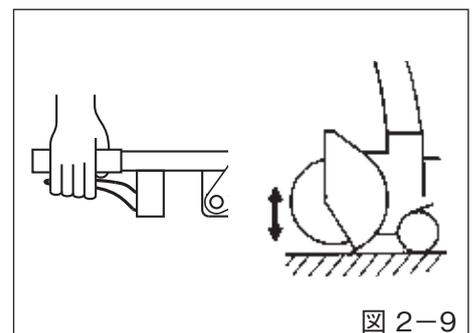


図 2-9